

防除を徹底し病害虫被害防ぐ

～無人ヘリコプター水稲病害虫防除～

8月上旬から、各地区で無人ヘリコプターによる水稲病害虫防除が始まり、いもち病と斑点米カメムシ類の薬剤散布を行いました。

尾上基幹支店管内のJA無人ヘリコプター受託組合（工藤憲児組合長）は8月1日から農薬散布作業を開始。尾上基幹支店管内を中心に田舎館基幹支店、黒石基幹支店管内から約800畝の防除を請け負っています。3機のヘリコプターで1日約120畝散布し、8月7日まで作業を行いました。8月中旬には2回目の薬剤散布を行いました。



水田上を飛行する無人ヘリコプター

スマート農業で省力化・軽労化図る

～沖館水稲生産組合ドローン散布作業～

平賀基幹支店管内の沖館水稲生産組合（田中秀雄組合長）は8月1日、農業用ドローンでいもち病と斑点米カメムシ類の薬剤散布を行いました。

組合長の田中秀雄さんは「同じ薬剤散布の作業でも、農業用ドローンを使用した方がより省力・少人数で行うことができる。高齢化が進む生産組織が多い中、作業員の負担が軽減されるのも大きなメリット」と話しました。



ドローンを操縦するオペレーター（左）

会長に對馬照子さん選任

～サンフェスタいしかわ友の会通常総会～

サンフェスタいしかわ友の会（伊藤より子会長）は8月3日、石川基幹支店で第27回通常総会を開き、会員約50人が出席しました。

各部会の活動報告や令和2年度事業報告並びに収支決算など全3議案を審議し、承認されました。また、役員改選が行われ、会長に八幡館の對馬照子さんが選任されました。

同会では今後も、直売所を訪れる方々に喜ばれる農作物の栽培に努めます。



開会の挨拶をする伊藤より子会長

集荷数量前年を大きく上回る

～令和2年産りんご精算報告会～

7月28日、管内4か所で令和2年産りんご精算報告会を開きました。

2年産は、夏期高温による日ヤケの被害があったものの、集荷数量は前年を大きく上回る319万8千箱（前年比126%）となり、JA全体の販売額が135億4190万円（前年比94.9%）となったことを報告しました。

山内敏組合長は「令和2年産はコロナの影響もあり厳しい販売となった。今年は体制を再構築し、販売に力を入れていきたい」と話しました。



挨拶をする山内組合長